

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公表番号】特表 2007-515062(P2007-515062A)

【公表日】平成 19 年 6 月 7 日 (2007.6.7)

【年通号数】公開・登録公報 2007-021

【出願番号】特願 2006-541607(P2006-541607)

【国際特許分類】

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/14 A

G 0 9 G 3/30 K

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

G 0 9 G 3/20 6 4 2 P

G 0 9 G 3/20 6 7 0 D

G 0 9 G 3/20 6 3 1 V

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 4 日 (2007.10.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つ以上の発光素子を有する O L E D ディスプレイにおいて経時変化補償を制御する方法であって、補正信号を計算するためにディスプレイ出力の変化を周期的に測定するステップと、各周期での前記補正信号の変化を制限するステップと、前記ディスプレイ出力に補正を行うために、前記 O L E D ディスプレイに前記補正信号を適用するステップとを含む、方法。

【請求項 2】

前記補正が、単調に増加するように制限され、かつ、補正值の一定のパーセンテージの変化に制限される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記補正信号が、前記ディスプレイに適用された電圧と、各ピクセルに適用された電圧と、各ピクセルに適用された電荷と、各ピクセルに適用されたデータ値とを含む群の 1 つ以上である、請求項 1 に記載の方法。